Press Release

報道関係各位

2025 年 4 月 24 日

株式会社豆蔵

豆蔵、SysML v2 対応教育講座を 2025 年 9 月より提供開始

～最新技術で MBSE 人材育成を強化～

株式会社豆蔵デジタルホールディングスの事業会社である、株式会社豆蔵（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：中原 徹也、以下「豆蔵」）は、システムズ・エンジニアリング分野におけるモデリング言語「SysML」の新バージョン v2 に対応した教育講座を、2025 年 9 月より提供開始いたします。

■背景

SysML (Systems Modeling Language) とは、OMG（Object Management Group）によって公開されている、システムをモデリングするための記述言語（Modeling Language）で、複雑なシステムを分解して理解しやすくするために使われます。 SysML は UML（統一モデリング言語）の拡張であり、要件定義、構造設計、振る舞いモデルなどを作成するために使用されます。

SysML v2 は、既存の v1.x から大幅に進化し、モデリングの一貫性と表現力が向上したことで、自動化やツール連携が容易になり、MBSE（Model-Based Systems Engineering）の新たな展開を支える次世代標準として注目されています。

主な改良点・拡張点としては、以下が挙げられます。

- SysML 仕様の明確性や一貫性の向上
- モデル作成者、及び、モデル利用者に対する使いやすさの向上
- 他のモデリング言語やエンジニアリングツールとの連携しやすさの向上
- 個別業界向けのカスタマイズ性の向上

SysML v2 は、2025 年 6 月の OMG（Object Management Group）総会での採択が予定されており、その後、2025 年 9 月に正式に公開される見込みです。

■SysML 新バージョン v2 に対応した教育講座の概要

豆蔵では、SysML を使いこなし、MBSE を実践可能な人材を育成するために、2006 年よりサービスを展開してまいりましたが、SysML v2 における大幅な刷新にもいち早く対応すべく、準備を進めてまいりました。

2025 年 9 月の SysML v2 の正式公開に合わせ、以下の 2 講座を提供開始いたします。

- 「SysML v2 入門講座」
- 「SysML v2 モデリング演習講座」

本講座では、SysML v2 で再定義された表記法や、改良されたモデルの活用方法について、実践的な演習を通じて体系的に学習いただけます。上流設計者・レビューア・システムエンジニアなど、さまざまな立場での現場活用に対応した講座となっております。

現在、講座の提供開始に向けた準備を進めており、今後の詳細情報についてはプレスリリースにて順次ご案内いたします。ご不明点やご関心のある方は、下記お問い合わせ先までご連絡ください。

※SysML および UML は、Object Management Group（OMG）の登録商標もしくは商標です。

【株式会社豆蔵　概要】

所在地　：東京都新宿区西新宿 2-1-1　新宿三井ビルディング 34 階
設立　　：2006 年 10 月
代表者　：代表取締役社長　中原　徹也
資本金　：3 億 1,000 万円
URL　　：https://www.mamezou.com/

【本プレスリリースに関するお問い合わせ】

株式会社豆蔵 管理本部管理部 広報宣伝グループ
Tel：03-5339-2114
https://www.mamezou.com/contact

【サービスに関するお問い合わせ】

株式会社豆蔵　営業本部　第一営業部
Tel：03-5339-2114
https://www.mamezou.com/contact